

令和4年度 今年度の重点研究について

令和5年2月21日
常設A部会 研究

進んで学び、つながり合い、できる喜びを得られる手立ての在り方
～問題を自ら見出し、学び合って解決しようとする子どもの育成～

◆研究内容・方法

(1) 研究内容について

大きく二つの視点を決めて、授業研究に取り組んだ。

① 算数の授業におけるよりよい課題の設定の仕方

課題の内容や提示の方法などを工夫することで、本単元・本時間で解決したい問題を考えることができているかを検証する。

・視点1・・・問題を自ら見出す

➡日常の生活や経験などを課題と結びつけ算数的に捉え、授業の中で数学的活動を通してその課題を解決しようとする姿。

② 共同思考のあり方

自分の考えと友達の考えとを比較・統合しながら練り上げの場面での児童の思考をうながす支援の仕方。そのために有用なツールや発言の仕方や発表の手順などについて、子どもたちの姿をもとに検証をする。

・視点2・・・学び合いながら解決しようとする

➡友達との関わり合い（対話だけに限定せず、共同の作業や説明をする活動も含む）で、数学的な表現を用いて事象を表したり、考察したりしながら問題解決しようとする姿。

(2) 研究方法の取組について

①研究テーマ達成のための公開授業

- ・年次研の対象者を中心に、各学年一人以上が研究授業を行い、2年間で全員が授業を行えるように計画した。前年度、授業をしていない方を中心に年間、授業研究会を5回行った。
- ・研究授業に至るまでには、授業者のみならず学年（ブロック）全体で、指導案検討ならびに事前研を行い、学年研究の活性化を図った。
- ・低学年（1・2・3年、個別）、高学年（4・5・6年）部会を設置し、部会ごとに指導案検討をした。
- ・授業後の研究会は、全体会と部会とで分かれて話し合いを行ったあと、全体会で話し合いの内容を共有し、考えを深められるようにした。

②振り返りシートや全体会での発表を通じた研究内容の共有

- ・部会ごとの授業研究の際に振り返りシートを活用し、メンバーが視点を統一して授業を参観できるようにした。
- ・部会ごとに検討したことを模造紙にまとめ全体会で発表し、それぞれの部会での話が全体に伝わるようにした。

◆成果と課題

(1) 成果

① 子どもたちが進んで学ぶ姿

視点の一つ目にある、子どもたちが進んで学んでいく姿を授業研の中でたくさん見ることができた。子どもの日常に近づいたもの、今までの見方や考え方を広げていくもの、活動を通して新たな気付きがあるものと課題を工夫して子どもの意欲を引き出すことができた。

② 教材研究の大切さ

年間を通して部会・学年での研究を進めることができた。学年で事前研を重ねて、同じように子どもたちを指導することができた。そのため、どのクラスでも子どもたちが興味をもつように工夫した学びをすることができた。また、教科書の教材をそのまま使うだけでない方法で子どもたちに興味をもたせることができることもわかった。

③ 講師による専門的・具体的指導

年間を通して講師の方に助言をいただき、テーマにあるような子どもの姿とは算数におけるどんなことなのかを学ぶことができた。事前に相談し、子どもが新たに疑問をもつような様々な手立てをご指導いただき、授業改善に活かすことができた。

(2) 課題

① 自ら問題を見出す態度

今年度の授業研を振り返り、教師側の課題の出し方や発問の仕方によって進んで問題を解決しようとする力がついてきた。しかし、自ら問題を考えるという段階までは足りていないと考えられる。本時の課題にプラスして考えられるよう、日々の授業から経験を積み重ねていく必要がある。

② 学び合いのさらなる成長

問題解決をしていく際に、今年度も「学び合って」というテーマのもと様々な方法で子どもが関わる活動を設けていくことができた。今年度、見られたよい関わり方は引き続き授業に活かしていくとともに、教師がつないでいる段階から子どもたち主体で学びをつないでいく段階へと授業を展開していけるように研究を深めていくことができるとよいと考える。

(3) 研究仮説について

課題を工夫し、意図的な問題解決の場面を設定すれば、

自ら学びを進めようとする姿が見られるであろう。

教師による課題の提示方法やタイミングなどについては授業の実践を通して、色々な手立てとして学ぶことができたと思う。本時における課題を解決しようとする姿は、見られるようになったが、その見方や考え方をもっと活用していこうというところまでは考えを広げられていない。

◆来年度に向けて

- ・自ら問題を見出すところまでいきついていない
- ・学び合いのさらなる成長を目指していきたい。

上記の二つが課題として挙げたので、それをもとに来年度の仮テーマを設定した。

数学的な思考力・表現力を育てる算数科学習

～問題を自ら見出し、学び合って見方・考え方を広げ深める子どもの育成～